石川県立音楽堂
ISHIKAWA ONGAKUDO

石川県立音楽堂開館25周年記念

石川県立音楽堂 リサイタル・シリーズ Vol.9
Ongakudo Recital Series Vol.9

チェロ
上野通明
Michiaki Ueno
Cello

Duo
デュオ

ピアノ
北村朋幹
Tomoki Kitamura
Piano

メンデルスゾーン チェロ・ソナタ第1番 変ロ長調 op.45
ブリッジ チェロ・ソナタ ニ短調
グリーグ チェロ・ソナタ イ短調 op.36

© Seiji Okumiya
© TAKA MAYUMI

Sunday 10 January 2027, 2pm
Ishikawa Ongakudo Concert Hall

2027 1/10 SUN 日 14:00開演 | 13:15開場 |
石川県立音楽堂コンサートホール

チケット発売
10月10日(土)
10:00～

チケット料金 全席指定
S席:5,000円 | A席:4,000円 | B席:2,500円
※OEK定期会員・邦友会 10%割引
※25才以下の方は50%割引(発売日より販売／公演当日、要証明書類)
※未就学児のご入場はご遠慮ください。※内容に変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。

プレイガイド
石川県立音楽堂チケットボックス
TEL.076-232-8632 ◎窓口9:00-19:00／電話10:00-18:00 ◎休館日 11/16(月)、12/15(火)、12/29(火)～1/3(日)

- チケットぴあ(Pコード 228-975)
- ローソンチケット(Lコード 54829)
- セブンチケット(セブンコード 117-884)
- Teket(テケト)

テケト Teketはこちら

主催:公益財団法人石川県音楽文化振興事業団 ／ 後援:北國新聞社
助成: 文化庁 文化庁文化芸術振興費補助金 劇場・音楽堂等機能強化推進事業(劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

託児ルーム(有料)あります。 12/25(金)17:00までにお申し込みください。TEL.076-232-8111

石川県立音楽堂 リサイタル・シリーズ Vol.9

上野通明×北村朋幹 Duo（デュオ）

2027 1/10 SUN 日 14:00開演 | 13:15開場 | 石川県立音楽堂 コンサートホール

Ongakudo Recital Series Vol.9
Sunday 10 January 2027, 2pm
Ishikawa Ongakudo Concert Hall

Michiaki Ueno, Cello

チェロ

上野通明

2021年ジュネーヴ国際音楽コンクール・チェロ部門日本人初の優勝、あわせて3つの特別賞も受賞し話題となる。
13歳で若い音楽家のためのチャイコフスキー国際音楽コンクール日本人初の優勝、ルーマニア国際音楽コンクール最年少第1位、ルーマニア大使館賞、ルーマニアラジオ文化局賞をあわせて受賞、ヨハネス・ブラームス国際コンクール優勝、ヴィトルト・ルトスワフスキ国際チェロコンクール第2位と、国際舞台で次々と活躍する。
これまでにワルシャワ・フィル、ロシア国立響、スイス・ロマンド管、KBS響、N響、都響、読売日本響、東響、新日本フィル等国内外の主要オーケストラと共演。
ベートーヴェン・リング賞、第35回日本製鉄音楽賞〈フレッシュアーティスト賞〉、出光音楽賞、ホテルオークラ音楽賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞などを受賞。令和3年度文化庁長官表彰を受ける。
桐朋学園大学で毛利伯郎に師事し、オランダの名チェリスト、ピーター・ウィスペルウェイに招かれ19歳で渡独。その後エリザベート王妃音楽院にてゲーリー・ホフマンに師事し、アーティストディプロマを取得。
録音はLa Dolce Voltaより、『J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲(全曲)』『ORIGIN ～チェロ独奏のための邦人作品集』の2枚のソロアルバムをリリース。
2026年5月、2回目となるサントリーホールでの単独リサイタルを開催、大きな反響を呼んだ。
楽器は、1730年製A.Stradivarius “Feuermann”（笹川音楽財団）、弓はF.Tourte（住野泰士コレクション）をそれぞれ貸与されている。

×

ピアノ

北村朋幹

愛知県生まれ。浜松国際コンクール第3位、シドニー国際コンクール第5位ならびに3つの特別賞、リーズ国際コンクール第5位、ボン・テレコム・ベートーヴェン国際コンクール第2位入賞。
第3回東京音楽コンクールにおいて第1位ならびに審査員大賞(全部門共通)受賞以来、独自のプログラミング・センスで展開するソロリサイタルをはじめ、オーケストラとの共演、室内楽、古楽器による演奏活動を、時代を自由に行き来するレパートリーで行う。
近現代作品の演奏への評価も高く、2022年、びわ湖ホール及び、滋賀県立美術館で行った「北村朋幹 20世紀のピアノ作品」が、第22回佐治敬三賞受賞。2024年にはアーヴィン・アルディッティからの指名を受け、アルディッティ弦楽四重奏団とともに、2曲のピアノ五重奏曲の世界初演に携わる。
録音は、「アステリズム」を含む7タイトルのアルバムをフォンテックよりリリース。2021年録音の「ケージ プリペアド・ピアノのためのソナタとインターリュード」は令和3年度(第76回)文化庁芸術祭賞 レコード部門 優秀賞を受賞。2023年録音の「リスト 巡礼の年 全3年」ほかの成果が『美的にも知的にも余人を圧倒する音楽家の出現』と評価され、令和6年度（第75回）芸術選奨 音楽部門 文部科学大臣新人賞を受賞。
東京藝術大学に入学後、2011年よりベルリン芸術大学ピアノ科で学び最優秀の成績で卒業。またフランクフルト音楽・舞台芸術大学では歴史的奏法の研究に取り組んだ。ベルリン在住。

Tomoki Kitamura, Piano